

第5回ものづくり日本大賞 文部科学大臣賞

学校名 大阪府立佐野工科高等学校
(大阪府泉佐野市高松東1-3-50)

校長名 かみじょう ふじお
上條 藤夫

案件の概要

(学校のものづくり人材育成に向けた特色ある取組)

○防災に向けたものづくりの取組

東日本大震災被災地の廃材を燃料として効率よく湯を沸かす「廃材燃料給湯器」を製作し、被災地に寄贈。また、簡易に設置可能で効率のよい大型扇風機を製作し、避難所の体育館に提供。



廃材燃料給湯器

○企業や地域社会との連携による「製品を開発する」ものづくり教育の実践

校内に「大阪南部環境エネルギー技術センター」を立ち上げ、企業や地域からの依頼により、環境測定機器を活用した分析や機器開発に取り組んでいる。



廃プラスチック燃料車

(取組を通して得られた具体的な成果)

○「エネルギー利用」技術作品コンテスト 7年連続入賞 (うち文部科学大臣賞を5回受賞)

○産学連携により企業等で生徒のアイデアが商品化 等



植物育成台の開発

第5回ものづくり日本大賞 文部科学大臣賞

学校名	横須賀市立長井中学校 (神奈川県横須賀市長井5丁目12番1号)
校長名	わたなべ ただし 渡辺 正

案件の概要

(学校のものづくり人材育成に向けた特色ある取組)

技術・家庭科の授業を中心に「ものづくり」の実践的・体験的な学習を行っている。また「科学部」と「家政部」の2つの部活動が中心となり、日々意欲的に「ものづくり」に取り組んでいる。



パペットロボットによる演劇

○技術・家庭科の授業での取組

3年生全員が技術と家庭の領域を融合した学習の集大成として「パペットロボット」の製作を行い、保育園での人形劇の実演を通して幼児との交流を行っている。



ロボットコンテストの様子

○科学部の取組

年間を通してロボットの製作を行い、ロボットコンテストにも出場。ロボットの製作を通して創造性や粘り強く取り組む態度を培っている。

○家政部の取組

創造ものづくり教育フェアの一環としてのお弁当作りと、被服製作を行っている。また、地元の弁当販売業者と協力し、商品の改良や販売を行っている。



弁当の販売

(取組を通して得られた具体的な成果)

- 「あなたのためのおべんとうコンクール」
平成23年度厚生労働大臣賞受賞
- 「創造アイデアロボットコンテスト」
平成18年度以来複数回上位入賞